

BRM1002近畿300km秋葉原北国街道下り試走報告

[BRM1002近畿300km秋葉原 北国街道下り](#)の試走を行いましたので以下の通り報告します。

本ブルベは、秋葉原をスタートし、日本列島を横断して直江津へ向かいます。直江津まではいかないのですけどね。。。主な通過点は、

- Start(秋葉原駅前)
- 後楽園／早稲田／新青梅通り
- 東村山浄水場／多摩湖／狭山
- PC1 高麗
- 寄居／高岡／碓氷峠／軽井沢
- PC2 小諸
- 海野宿／上田／千曲／篠ノ井
- PC3 善光寺
- 坂中峠／妙高高原
- Goal 上越妙高駅



北国街道

Wikipediaによりますと、

北国街道(ほっこくかいどう)は日本の街道である。江戸幕府によって整備された脇街道で、北国脇往還、善光寺街道などとも呼ばれる。追分(軽井沢町の西寄り)で**中山道**と分かれ、善光寺を経て直江津で**北陸道**に合流する。

とのこと。秋葉原300kmは東京発で軽井沢を目指し、追分から北国街道をたどりつつ日本海を目指します。

善光寺への参拝のために整備され、佐渡の金を江戸に運ぶ道として五街道に次ぐ重要な役割を果たしたそうであります。

Start(JR秋葉原駅電気街口 駅前広場)

早朝ですので人出はほとんどありませんが、いつもどおり皆様の迷惑にならないようご協力お願いいたします。

- 5:10～ 受付開始
- 5:40～ ブリーフィング
- 5:50～ 車検開始
- 6:00～ 順次スタート

集合場所:[秋葉原ダイビル前 駅前広場](#)(JR秋葉原駅電気街口)



Start~PC1

スタートしてしばらくは、都内中心部を走ります。全般に信号が多く接続も悪いです。頑張っても走っても疲れるだけなので諦めてウォームアップと割り切ってください。信号で平均速度が15km/h程度に制約されますので、全体の時間割り振りの中で頭に入れておいてください。

万世橋・昌平橋と抜けて水道橋を二段階右折、すぐ後樂園のビッグ・オーがみえますので左折します。早稲田通り・目白通り・青梅街道経由でフォトチェックの狭山湖を目指します。

左手の小平霊園を過ぎたあたり、空堀川の高架が自転車侵入禁止のため、29.4km地点栄町一丁目を左折、久米川駅前踏切を渡ってすぐ右折で再度新青梅街道に戻ります。戻って1kmほどで右手に東村山浄水場が見えてきます。この後狭山湖CRに入りますので注意してください。車検センターの看板の先、高架の手前を左に入ります(#20)。



突き当りを右(#21)西武線の高架をくぐったら橋の手前を左折(#22)多摩湖CRに右折で合流します(#23)。この後しばらく多摩湖CRを走ります。

多摩湖CRには歩行者・ランニング・自転車

など、様々な人達がいるので、状況を見て徐行をお願いします。

ほどなく武蔵大和駅で交差点にでます(#24)。横断歩道を渡って多摩湖CRを走行します(赤)。多摩湖通り(橙)を走行しても良いですが、次のPCはCR側へ渡りますので、のんびりCRを進むのをおすすめしておきます。



600mほどで多摩湖堰堤入口につきますので中に入ってください。

堰堤の中程の看板近辺がフォトチェックです。





東村山浄水場へは当然この多摩湖の水が送られています。この後通る狭山湖も同様です。しかし地形をみていただくと分かる通り、河川を堰き止めて作った湖ではないのですよね。河川じゃないとするとこの水はいったいどこから来たのでしょうか？？興味がある方は東京西部の水系を調べてみて下さい。

堰堤を抜け#34左折し引き続きCRを走ります。



37.2km地点(#29)気持ちよくCRを走っていると見逃してしまいますので要注意です。

横断歩道を直進すると狭山湖方面のCRに続きます。車道(右側)は路側帯が狭いためCRを走行願います。



狭山湖の入り口でCRは終わるので市道へ戻して下さい。狭山湖の堰堤の下を回るため、勢いよく下ると#31の左折を見逃してしまいますのでお気を付け下さい。



#36マクドナルド手前を右折ですが、入り口が分かりづらいので注意ください。

フォトチェックから25kmほどでPC1ローソン 日高高麗店(58.5km)に到着です。

PC1~PC2

PC1を出てすぐ、右手が曼珠沙華で有名な巾着田ですが、コロナ対策で人が集まらないよう刈り込まれていていっても見れません。観光の車が少ないのはありがたいですが。



カワセミ街道から越生・小川町を過ぎて寄居を目指します。カワセミ街道入り口では土手に曼珠沙華がちらほら。刈られた曼珠沙華のことも思い出してあげてください。

#53(82.9km地点)寄居CCが目印ですが、右折しづらい場合は横断歩道を渡って入ってください。

#58北柏田Sを右折後、荒川を花園橋で渡りますが、ここは渋滞していることが多いため歩道を徐行頂いたほうが良いかもしれません。

次のフォトチェック碓氷峠までは道沿いにコンビニが点在していますので補給に困ることはないでしょう。



右手に碓氷峠鉄道文化むらが見えてきたらいよいよ碓氷峠の上りに入ります。

眼鏡橋。もともと鉄道が通っていわけですね。いまでも上にあがるって見ることが出来ます。自転車に来て登る人はあんまりいったことがないという噂



も。

熊ノ平駐車場の右奥の階段を登ると旧熊ノ平駅が保存されており、鉄道遺産としては興味深いものがあります。が自転車に来て登る人はあんまりいったことがないという噂も。

ブルベ中はしんどいでしょうからまたの機会にご覧になることをおすすめします。めったにこない方はブルベ中にもどうぞ。



#78碓氷峠(168.5km)がフォトチェックです。

下るとすぐに軽井沢到着です。さて、ここからが本題の北国街道です。

179km地点に追分宿 分去れの道標があります。追分というぐらいですから分かれ道の起点なのですが、こここそが本ブルベのタイトルにある北国街道と中山道の分かれ目なのですね。つまり北国街道の起点です。本当はこの入り口から入りたいのですが、右折で入るのが難しくしかたがないのでその先の浅間山ライン入り口Sを二段階右折することになります。

入り口多少登りますが、この後は千曲川・小諸のPC2までがつつり下ります。PC2は残念ながらルートに面していないので注意してください。#83南町Sを少々左に入ると#84PC2 ローソン 小諸南町店(190.5km)に到着です。

PC2~PC3

懐古園の前を通過後さらに千曲川まで下ります。橋を渡ってすぐ、登り返しの途中の分岐を右方向、東御方面へ入ります。

北国街道は千曲川向こうなのですが、ブルベ的にはこちらのほうが走りやすいので。

千曲川を再度渡り返して気がつくと北国街道に戻っています。



海野宿には日没ごろの到着になるでしょうか。



しばらく旧北国街道千曲川トワイライトタイムを楽しめます。



なるべく18号線をさけて走りたいのですが、西上田の先はそうもいかず、西上田駅の先で一旦18号に戻ります。地形的に鼠宿は千曲川が削った地形で線路の北側が通れないのです。

試走当日は絶賛追い風区間でしたが当日はどうか。



その後も多少経路が複雑ではありますがしばしお付き合いください。

運が良ければ記憶に残る景色に出会えます。

再度18号に戻った後、#106磯部Sの先、消防署を左折します。



左折後、#107左手戸倉体育館グラウンドを右手に曲がるのですが、入り口が見つけづらいです。夕方になると電灯がつきますので深沢板金の看板を目印に右折してください。

この後栗佐橋で千曲川を渡るまで直進ですのでご勘弁を。



しばらくは旧北国街道の風情が微妙に感じられる道が続きます。

#114御幣川五差路Sは五叉路、右前方が旧北国街道です。

千曲川の夕暮れ的な栗佐橋。



#118丹波嶋の渡りで犀川にぶつかります。左から来るのが北国西街道で松本方面からつながっています。犀川はもともとはといえば梓川で上高地からつながってるわけですね。

右方面、犀川は下流でこれまで並走してきた千曲川と合流するのですが、合流地点の中洲が川中島、川中島から先は信濃川となって新潟まで流れていきます。

犀川沿いにでるともう長野の町並みが見えてきます。#120丹波島橋南詰Sを左折して丹波島橋を渡るともう長野です。

長野駅前からは善光寺を目指し参道を登ります。

善光寺の信号がみえるあたりで#122PC3 セブン-イレブン 長野中央通り店(250.6km)に到着です。



PC3~Goal

PC3を出てすぐ#123善光寺Sを右折します。

北国街道というつまりは善光寺道ですからここがゴールという言い方もできますが、ここから直江津までつながっています。

今回は300km縛りのため直江津まではいかず、高田の手前の上越妙高駅でゴールとなるわけですが、それでもちょっと距離が長いので善光寺から先、坂中峠でバイパスをすることにします。



坂中峠からの長野市内の景色です。

平時ならそれほどしんどい峠ではないのですが、250kmも走った身体にはなかなか辛いものがあります。

トンネルで頂上ですがトンネル内も登り今日、トンネルを出た後もしばし登りますので気持ちを強く持って下さい！

試走当日は残念ながらこのあたりでバッテリー切れ。その後の写真が取れなかったのですが、この後は照明が極端に少なくなります。#130(263.6km)の右折は見落としやすいので特に注意してください。最悪直進しても妙高は目指せますがこの右折が最短ルートです。

#132信濃町IC入口S(273.4km)を右折するとあとはゴールまでほとんど下りです。もうついたようなものですね。ところがこの後路面があまりよくありません。下りなので冬場のチェーンで削られるのですね。かなりスピードが出ますので、しっかりしたライトを装備していないとゆっくりしか降りられないかもしれません。

あとはまっすぐ降りればゴールなのですが、味気ない道なので、#134市屋ICから再度旧北国街道を走ります。最後は風情を楽しみつつ、気がついたら上越妙高についている、というルートになります。

上越妙高駅の前、#141ローソン上越妙高駅前店(305.8km)がゴールです。

ゴール受付は駅の反対側になりますので、ローソンの信号を右折、新幹線をくぐってゴール受付の東横INN上越妙高駅西口ロビーまでお越しください。



Goal(東横INN上越妙高駅西口)

ブルベ当日は東横INNのロビーでスタッフが皆様の到着をお待ちしています(たぶん)。

各PCのレシートx3とフォトチェック2xの写真を提示してください。

なお、上越妙高駅から東京方面の終電は21:22です(秋葉原スタートから15:22)。数件ホテルがありますが後泊の方は当ホテルが便利かと思えます。

また、駅西口には[天然温泉 釜ぶたの湯](#)があり、夜23:00まで営業しています。



総括

コース全体でみると大きな登りは2箇所、旧碓氷峠と坂中峠です。全体でみると獲得標高はそれほどありません。ですが、前半は信号が多く、多摩湖CRも節度を持って走っていただくとペースがあがりません。千曲川の景色も捨てがたいですし、先を急ぎたいところです。

また、坂中峠で最後の力を使い切ってしまうと、その後の暗闇で道がわからなくなった時には絶望します。あまりギリギリにならないよう妙高まで登っていただいたほうが良いかと思えます。最後は一気に下りますが、暗闇の中、路面の荒れがみえない光量のライトだと気持ちよく下れません。最後下りで稼げるからと負債を追った計画は立てないほうが良いかも知れません。

上越妙高駅はなぜか道路に対して斜めになっているのですが、これはこの後トンネルぶち抜きで糸魚川へ西進するからです。本来の北国街道はこの後さらに北進、越後高田を經由して直江津へつながります。越後高田には高田城があり、高田駅前には城下町の景色が残っています。旧直江津市と旧高田市が合併してできたのが上越市なのですが、新幹線はこのあたりを完全にスルー。ちょっと寂しい気がします。いまでも東京行き始発は上越妙高発新幹線より直江津発ほくほく線・越後湯沢新幹線乗換えの方が早く、ほんのちょっとだけ早く帰れますよ。

試走日は千曲川沿いが超絶追い風で楽をさせてもらいました。お陰様でトワイライトタイムの北国街道を楽しむことが出来ました。

当日は皆様にお楽しみいただけることをスタッフ一同願っております。

報告者： 奥村
試走日： 2021/9/25(土)
天候： 曇
完走時間： 14時間29分